

交通安全施設整備費の概要

1 目的

道路利用者の交通の安全と円滑な交通環境を確保するため、交通安全施設を計画的に整備する。

2 予算額

50億6,481万円

3 事業内容

令和5年度は、老朽化したインフラの更新を加速させた令和4年度に引き続き、安全で安心できる交通環境の整備を着実に進める。

	予算額	主な事業内容
管制施設	17億4,382万円	交通管制センター装置の整備等
信号機	14億9,708万円	信号灯器のLED化、信号柱の更新等
標識・標示	18億2,390万円	道路標識の更新、道路標示の補修等
計	50億6,481万円	

《主な交通安全施設の更新数》

交通安全施設	事業量
制御機	299基
車両用灯器	508式
歩行者用灯器	431式
信号柱	616本
路側式道路標識	6,248本
道路標示（補修）	634.9km

※事業量は新設分を除いた数値

【従来型灯器】



【LED灯器】



【標示補修前】



【標示補修後】



問合せ先

警察本部交通部交通規制課 課長代理 電話045-211-1212（内線）5161